

## RH850ファミリ用Cコンパイラパッケージのご使用上のお願い

RH850ファミリ用Cコンパイラパッケージ CC-RHの使用上の注意事項を連絡します。

- pow関数の戻り値が不正となる注意事項(No.9)  
注: 各注意事項の後ろの番号は、注意事項の識別番号です。

### 1. 該当製品

CC-RH V1.00.00～V1.03.00

### 2. 内容

pow関数を使用してべき乗を計算する際、第1引数が負であり、かつ第2引数が2147483649以上4294967295以下または-4294967295以上-2147483649以下の範囲内の奇数の整数値である場合、戻り値の符号が不当に正になります。

### 3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす時に発生します。

- (1) 以下のいずれかのオプションを指定している。
  - (a) -Xcpu=g3khオプション または -Xcpu=g3kオプション
  - (b) -Xfloat=softオプション
- (2) -Xdbl\_size=4オプション を指定していない。
- (3) pow関数の第1引数が負数である。
- (4) pow関数の第2引数が以下のいずれかの範囲の奇数である。
  - (a) 2147483649以上4294967295以下
  - (b) -4294967295以上-2147483649以下

-Xfloat=softオプション および -Xdbl\_size=8オプション を指定した場合の発生例 (発生条件(1) および (2)):

-----  
#include

```
void func(void) {  
    double result;  
    double x = -1.00000001; /* 発生条件(3) */  
    double y = 4294967295ul; /* 発生条件(4) */  
  
    result = pow(x, y);  
}
```

-----  
resultの値が-4.49579e+018ではなく+4.49579e+018になります。

#### 4. 回避策

回避策はありません。

#### 5. 恒久対策

今後のバージョンで改修予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。